

4. 住宅建設

住宅建設は、弱含んでいる。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

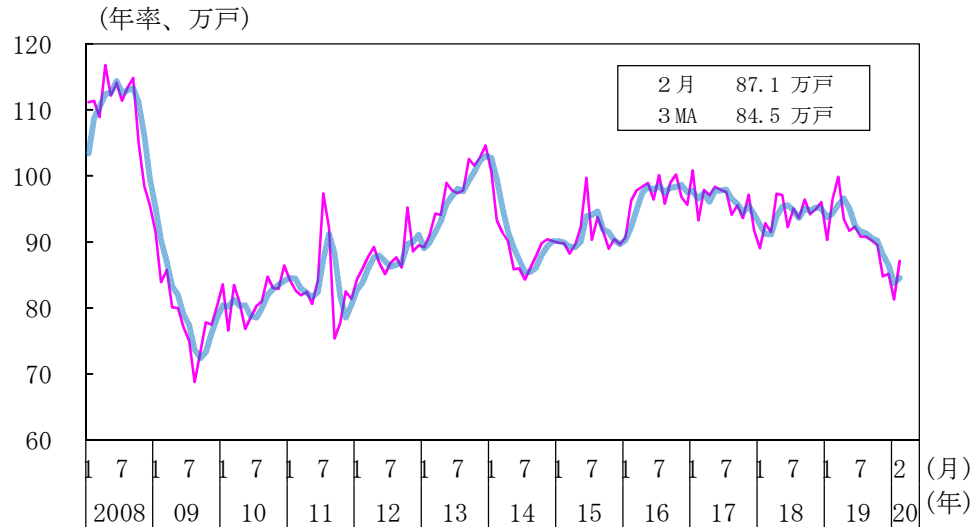
	[2018年] 2017年度	[2019年] 2018年度	2019年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 12月	2020年 1月	2月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[94.2] 94.6	[90.5] 95.3	92.5	90.6	86.5	85.2	81.3	87.1
	[▲ 2.3] ▲ 2.8	[▲ 4.0] 0.7	(▲ 3.2) ▲ 4.7	(▲ 2.0) ▲ 5.4	(▲ 4.6) ▲ 9.4	(0.5) ▲ 7.9	(▲ 4.6) ▲ 10.1	(7.2) ▲ 12.3
建築主が民間	[▲ 2.4] ▲ 2.6	[▲ 3.8] 0.7	(▲ 2.9) ▲ 4.7	(▲ 1.6) ▲ 5.0	(▲ 4.8) ▲ 9.4	(1.3) ▲ 8.0	(▲ 6.2) ▲ 10.8	(7.9) ▲ 11.7
持家	[▲ 0.4] ▲ 3.3	[1.9] 2.0	(2.4) 9.6	(▲ 8.1) ▲ 0.6	(▲ 3.5) ▲ 7.2	(▲ 1.7) ▲ 8.7	(▲ 5.4) ▲ 13.8	(10.0) ▲ 11.1
貸家	[▲ 5.5] ▲ 4.0	[▲ 13.7] ▲ 4.9	(▲ 4.0) ▲ 14.9	(▲ 3.4) ▲ 16.5	(▲ 3.9) ▲ 15.0	(▲ 0.4) ▲ 10.3	(1.1) ▲ 2.5	(0.3) ▲ 18.9
分譲	[0.0] ▲ 0.3	[4.9] 7.5	(▲ 8.6) ▲ 3.8	(8.0) 8.2	(▲ 6.5) ▲ 3.1	(2.2) ▲ 5.1	(▲ 9.3) ▲ 14.6	(12.8) ▲ 3.9
一戸建て	[3.1] 2.4	[3.6] 5.1	(1.8) 4.4	(▲ 2.1) 3.7	(▲ 1.7) ▲ 0.9	(▲ 1.8) ▲ 4.3	(▲ 1.1) ▲ 2.9	(0.8) ▲ 8.6
マンション	[▲ 3.6] ▲ 3.5	[6.5] 10.6	(▲ 20.2) ▲ 12.9	(22.4) 14.3	(▲ 11.9) ▲ 5.9	(7.9) ▲ 6.1	(▲ 20.1) ▲ 28.3	(32.2) 2.2
着工床面積	[▲ 2.8] ▲ 3.6	[▲ 0.6] 1.0	(▲ 0.4) ▲ 0.6	(▲ 2.6) ▲ 0.3	(▲ 5.1) ▲ 7.7	(0.3) ▲ 7.8	(▲ 7.1) ▲ 12.1	(8.1) ▲ 10.9
建築主が民間	[▲ 2.9] ▲ 3.4	[▲ 0.4] 1.1	(▲ 0.2) ▲ 0.5	(▲ 2.3) ▲ 0.0	(▲ 5.3) ▲ 7.7	(0.6) ▲ 7.9	(▲ 8.0) ▲ 12.5	(8.6) ▲ 10.5
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.3] 19.3	[19.9] 19.4	19.4	20.6	19.9	19.7	19.9	20.2
	[▲ 0.7] 0.5	[3.3] 0.9	0.1	6.9	3.1	2.0	0.9	3.8

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

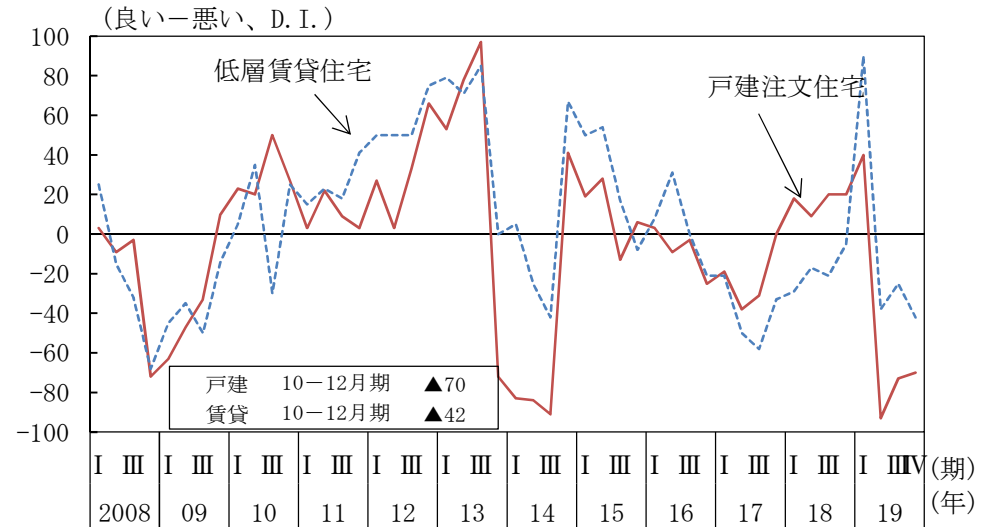
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

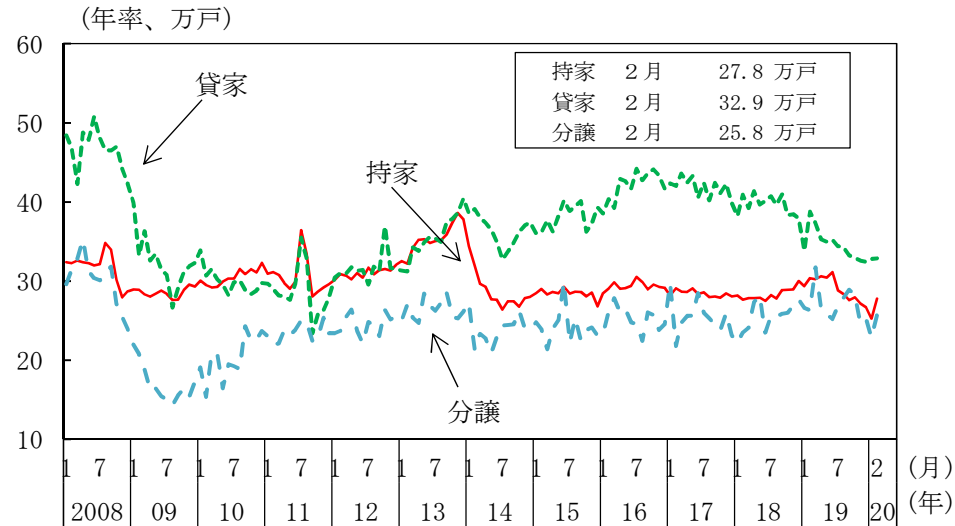
住宅着工戸数（季節調整値）



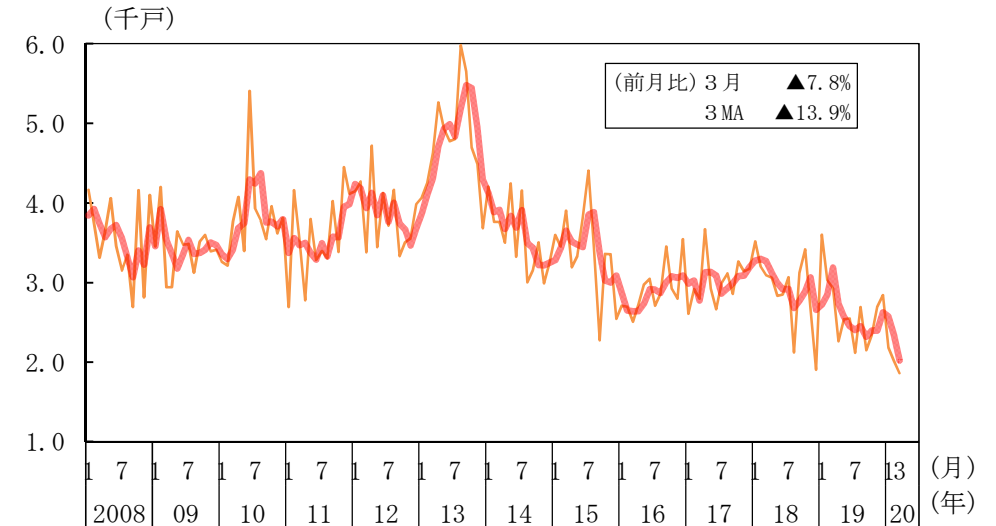
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
2. 住宅景況判断指数(受注戸数)は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比(実績)について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値(-100~+100)。
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。